

2025（令和7年）年3月28日

地域公共交通事業者及び物流事業者のDX・GXの取り組みに対する 出資・貸付けの実行（4件／総額304.5億円）について

鉄道・運輸機構（以下「機構」）は、本日、地域公共交通事業者及び物流事業者のDX・GXの取り組みに対する支援を行うため、出資・貸付けを実行（4件／総額304.5億円）しましたのでお知らせします。

機構は、地域公共交通の活性化及び再生に関する法律に基づき、地域旅客運送サービスの持続可能な提供の確保に資する認定軌道運送高度化事業等（交通DX（デジタルトランスフォーメーション）・交通GX（グリーントランスフォーメーション）関連設備整備を含む）や認定地域公共交通利便増進実施計画に定められた都市鉄道に係る鉄道施設の建設事業に対して、資金の出資・貸付けを行っています。

また、流通業務の総合化及び効率化の促進に関する法律に基づき、物流施設及び物流DX・物流GX関連設備整備の認定総合効率化事業実施に必要な資金の出資・貸付けを行っています。

令和7年3月28日現在における上記による機構の出資実績（累計）は3件／約7億円、貸付け実績（累計）は13件／約3,800億円となっています。

機構は、本日（3月28日）、広島電鉄株式会社の交通DX・交通GXの取り組みに対する貸付け（23億円）、五洋建設株式会社の物流GXの取り組みに対する貸付け（280億円）、丸加海陸運輸株式会社の物流GXの取り組みに対する貸付け（1億円）、Sustainable Shared Transport株式会社の物流DXの取り組みに対する出資（5,000万円）をそれぞれ実行しましたのでお知らせします。

なお、Sustainable Shared Transport株式会社への出資は、流通業務の総合化及び効率化の促進に関する法律の令和6年度法改正に伴い新設された機構による出資事業の第1号案件となります。

1. 広島電鉄株式会社の交通 DX・交通 GX の取り組み（認定道路運送高度化事業及び認定地域公共交通利便増進事業）に対する支援

【広島電鉄株式会社の交通 DX の取り組み】

広島電鉄株式会社は、柔軟な運賃設定や地域サービスとの連携を通じて、キャッシュレス化の促進や利便性向上を図るため、新乗車券システム（MOBIRY DAYS モビリーデイズ）を導入しています。機構は広島電鉄株式会社のこの交通 DX の取り組みに対して、貸付けによる支援（17 億円）を行いました。



MOBIRY DAYS 概要

POINT 01
スマートフォンアプリのQRコード、またはICカードを選んで、乗り降りができる

- 切り替えも自由に
乗車手段をQRコードからICカード（またはその逆）に切り替えてご利用いただけます。QRコードとICカードの切り替えは1日3回までとなります。

POINT 02
アプリやWebサイトでチャージや定期券の購入ができる

- かんたんチャージ
スマートフォンアプリやWebサイトからログインし、いつでもどこでもチャージや残高の確認ができます。
- オートチャージで残高不足の心配も不要
MOBIRY DAYSはオートチャージ設定で自動的に設定金額がチャージできます。

【広島電鉄株式会社の交通 GX の取り組み】

広島電鉄株式会社は、カーボンニュートラルとバリアフリー化を図るため、旧型の車両の最新式の低炭素・低床車両への代替を順次進めています。機構は広島電鉄のこの交通 GX に資する取り組みに対して、貸付けによる支援（6 億円）を行いました。

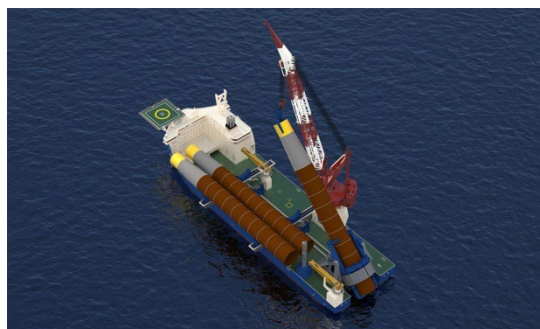


【広島電鉄株式会社】
広島電鉄株式会社 交通政策部 交通政策課 TEL：082-207-0103

2. 五洋建設株式会社の物流 GX 関連設備整備にかかる取り組み（認定総合効率化事業）に対する支援

【五洋建設株式会社の物流 GX の取り組み】

五洋建設株式会社は、物流の効率化及びカーボンニュートラルを図るため、従来2隻で行っていた国内洋上風力発電施設建設を単独で施工可能にする大型基礎施工船を導入します。機構は五洋建設株式会社のこの物流 GX の取り組みに対して、貸付けによる支援（280億円）を行いました。



大型基礎施工船のイメージ図

【五洋建設株式会社】
洋上風力事業本部事業企画部 TEL : 03-3817-7604

3. 丸加海陸運輸株式会社の物流 GX 関連設備整備にかかる取り組み（認定総合効率化事業）に対する支援

【丸加海陸運輸株式会社の物流 GX の取り組み】

丸加海陸運輸株式会社は、輸送距離の短縮と環境負荷の低減を図るため、福山バイオマス発電所向け燃料輸送に係る荷揚げを、当初計画の水島港から発電所に近い福山港に転換するための燃料港湾荷役・運送設備を導入しました。機構は、丸加海陸運輸株式会社のこの物流 GX の取り組みに対して、貸付けによる支援（1 億円）を行いました。



【写真左】ホッパー（木質ペレットをコンテナに補充する際に使用）



【写真中】リーチスタッカー（発電所内コンテナの野積みに使用）



【写真右】ホイールローダー（船内・構内作業や発電所での燃料投入に使用）

【丸加海陸運輸株式会社】

丸加海陸運輸株式会社 港湾事業部

TEL : 084-983-0155

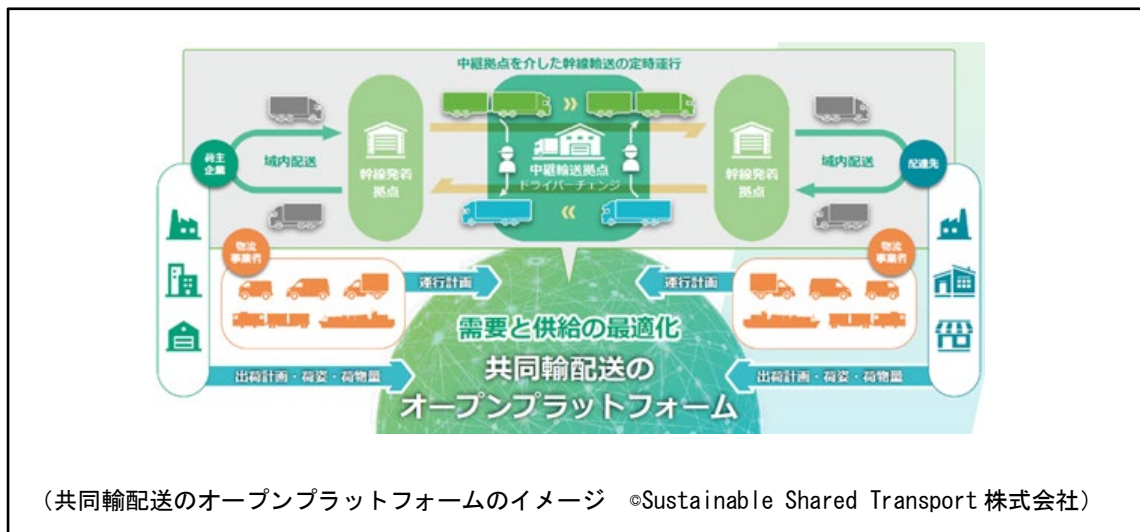
丸加ホールディングス株式会社 財務システム部

TEL : 084-931-1234

4. Sustainable Shared Transport 株式会社（以下、SST）の物流 DX 関連設備整備にかかる取り組み（認定総合効率化事業）に対する支援（流通業務の総合化及び効率化の促進に関する法律の令和 6 年度法改正に伴い新設された機構による出資事業の第 1 号案件）

【SST の物流 DX の取り組み】

SST は、持続可能なサプライチェーンの構築を目指し、標準パレット輸送（リアル）と標準化された商流・物流情報の連携（デジタル）による共同輸配送のオープンプラットフォームの提供に取り組んでいます。機構は、SST のこの物流 DX の取り組みを支援するため、出資を実行（5,000 万円）しました。



【Sustainable Shared Transport 株式会社】

TEL: 03-6626-3405（受付時間）：9：00～17：00（土・日・祝日を除く）

MAIL : contact@sst-green.co.jp

URL : <https://sst-green.co.jp/>

【関連リンク】

SST プレスリリース「国土交通省 物流総合効率化法による出資第一号案件に採択 鉄道・運輸機構、日本政策投資銀行、みずほ銀行、流通経済研究所を引受先とした 8,000 万円の第三者割当増資を実施」（2025 年 3 月 28 日）

https://www.yamato-hd.co.jp/news/2024/newsrelease_20250328_1.html

各事業内容に関するお問い合わせは、各事業者にご連絡ください。

＜本件に関するお問合せ先＞

審査部地域公共交通等審査・モニタリング課

TEL 045-222-8889